

EMC 出張試験 サービス



試験所への輸送が困難な 大型・固定装置、特殊環境下 にある装置などに対して EMC の出張試験を提供

EMC 出張試験とは

大型・固定型などの移動が難しい機器を対象に、UL Solutions のエンジニアが直接、製造場所・使用場所で試験を行い、EMC 評価レポートを発行します。

ご利用のメリット

- ・ 現場の負担軽減
試験のために現場作業員が移動する必要はありません。
- ・ コストの削減
試験のために対象機器を運ぶ必要はありません。
出張費だけでなく輸送費も削減することが可能です。
- ・ 時間の節約
移動に要していた時間を節約することができます。

対象機器例

建設機械、医療などの装置・設備、半導体や液晶の製造 / 検査装置、精密装置・設備、工作機械、電車関連機器・設備、産業用などの製造ライン、加工・検査設備、他

- ・ 製品が大型で重量があり、試験所設備の制限により持ち込むことができない
- ・ 電源容量が大きく、試験所の供給可能電力を超えてしまう
- ・ ガスや薬液、純水等の特殊な用力や付帯設備が必要
- ・ 試験所に持ち込む際、分解、組立が必要で試験以外に多くの工数を要する

出張試験対応規格例

以下に記載されていない規格・規制についても、お客様とご相談の上、対応検討できますので、是非ご相談ください。

- ・ CISPR 11 / EN 55011
- ・ IEC / EN 61000-6-2
- ・ IEC / EN 61000-6-4
- ・ IEC / EN 61326-1
- ・ EN 50121 シリーズ / IEC 62236 シリーズ
- ・ SEMI F47, SEMI E33
- ・ FCC Part 15 B
- ・ FCC Part 18
- ・ 国内電波法第 65 条 (高周波利用設備)
- ・ KS C 9811 (旧 KN 11)
- ・ KS C 9610-6-2 (旧 KN 61000-6-2)
- ・ KS C 9610-6-4 (旧 KN 61000-6-4)
- ・ EN50370-1, EN50370-2
- ・ IEC / EN 61800-3 など



効果的な出張試験の活用例

簡易的な実力確認試験や EMC 対策検討試験にも出張試験を活用可能です。試験所の電波暗室での試験と比べコストを抑えられるメリットがあります。

産業機械、製造ラインの安全性評価も UL Solutions
にお任せ下さい! ([https://japan.ul.com/resources/
functional_safety_service_naau/](https://japan.ul.com/resources/functional_safety_service_naau/))

[Japan.ul.com/resources/emc-on-site-testing/](https://japan.ul.com/resources/emc-on-site-testing/)
CTECH.Marketing.GA@UL.com